

2021年度 多元系化合物・太陽電池研究会 年末講演会のご案内  
“Workshop on Ternary and Multinary Compounds 2021”

主催: 応用物理学会 多元系化合物・太陽電池研究会 <http://annex.jsap.or.jp/tmc/>

共催: 龍谷大学 革新的材料プロセス研究センター(依頼中)

日時: 2021年12月4日(土) 13:00-18:00(12:30開場) 会場: オンライン(Zoom)

趣旨: 応用物理学会「多元系化合物・太陽電池研究会」では毎年、招待講演および一般講演(口答講演およびポスター発表)からなる年末講演会を行ってきました。今年度は新型コロナウイルス禍のため、オンラインで招待講演、依頼講演、一般講演(オンデマンドビデオ(10 min)とライブでのショートプレゼンテーション(2min)+質疑応答(3min))の形式で開催いたします。

一般講演においては、例年のように多元系化合物太陽電池および関連材料・デバイス、発光材料と光物性・酸化物・磁性体・熱電材料などの分野も含めて、多元化合物に関する広い範囲の内容を対象としています。

本研究会は学生や若手研究者の育成をはじめ、研究機関を超えた研究者の交流に積極的に取り組んでいます。CIGS, CZTS, CTS 系などの化合物太陽電池の開発研究における人材育成では広く知られており、多元系材料の研究成果の深い議論や研究を始めるための情報収集には絶好の研究会です。多元系化合物の基礎と応用にご興味のある方は是非ともご参加いただき、この機会に本研究会へご入会の程、よろしくお願い申し上げます。

招待講演:

喜多 隆 氏(神戸大学) 講演題目「太陽電池のエネルギー変換効率と高効率化への道」

西脇志朗 氏(EMPA [スイス]) 講演題目「CIS系光吸収層を用いた太陽電池の高効率化技術」

参加費: 研究会会員: 無料, 非会員: 4000円(含研究会年会費), 学生: 無料

発表方法: ① 招待講演(30min)や依頼講演(15min)はライブでの口頭発表、一般講演は、事前にアップロードしたオンデマンドビデオ(10 min)とライブでのショートプレゼンテーション(2min)+質疑応答(3min)で行う予定です。申し込みが多い場合にはパラレルセッションで行います。詳細は本研究会サイトに記します。

意見交換会: 講演会終了後 予定 18:00-19:30

参加申込: 本研究会サイトにてご確認ください。URL: <http://annex.jsap.or.jp/tmc/>

	申込締切日	申し込みサイト
講演申し込み	2021年11月19日(金)	<a href="https://forms.gle/tC7HEnRZ5rda28bu7">https://forms.gle/tC7HEnRZ5rda28bu7</a>
参加申込	2021年11月26日(金)	<a href="https://forms.gle/rBufnrQDTva9Lzwz9">https://forms.gle/rBufnrQDTva9Lzwz9</a>
予稿原稿・ビデオ	2021年11月26日(金)	講演の申込者に個別にお知らせします

※当日参加も可能ですが、事前に参加申込みをお願いします。

成果報告集(J-Stageで公開予定): 詳細を本研究会サイトにてご確認ください。

世話人: 和田隆博(龍谷大), 池田 茂(甲南大), 野瀬嘉太郎(京都大), 杉山 睦(東京理科大),  
問い合わせ: 和田隆博 e-mail: [twada@rins.ryukoku.ac.jp](mailto:twada@rins.ryukoku.ac.jp)